



ふれあい 放水路

1994
(平成6年)
創刊号
4月



発刊にあたり

斐伊川・神戸川の治水事業は「島根県政百年の大計」あるいは「現代のおろち退治」ともいわれてあります。地域のみなさんはもとより、県民のみなさんの期待もたいへん大きいものがあります。私ども最も大きい仕事であり、みなさま方をはじめ関係の人々とよく話しをしながら進めていきたいと思ってあります。そこで放水路の工事が始まるとき、みなさんに放水路はどんなものか、どれぐらい進んでいるとかを、わかりやすくお伝えするために本紙を作りました。毎月発行するわけですが工事全体が出来上がるまで長い年月がかかります。この紙面をとおして、みなさんとの対話ができ、いつそう中味のよいものにしてよろこんでいただければ幸いです。

建設省出雲工事事務所長

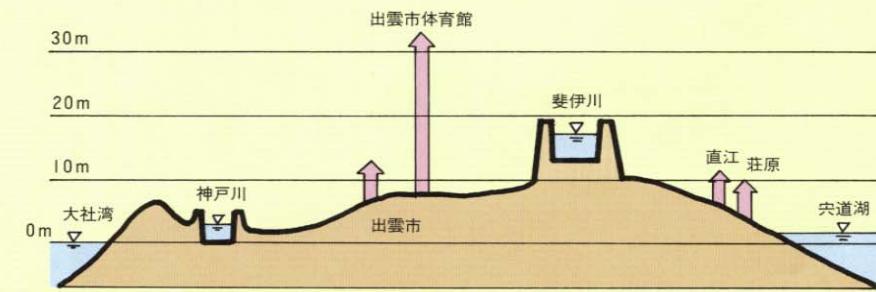
松本直也

斐伊川・神戸川の洪水を防ぐ

斐伊川・神戸川の洪水対策については、①上流の尾原・志津見ダム、②中流の斐伊川放水路、③下流の大橋川の改修、の3事業を主な内容とする治水計画がつくられています。この3つの事業は、一体となつて斐伊川・神戸川の流域の洪水に対する安全度を向上させるものです。ここでは、これらの事業が斐伊川・神戸川の洪水を防ぐ上で果たす役割について説明します。

斐伊川・神戸川の問題点

斐伊川が天井川なので氾濫の被害が出雲平野一帯に及ぶ



大橋川の川幅が狭いので宍道湖が増水するとなかなか引かない



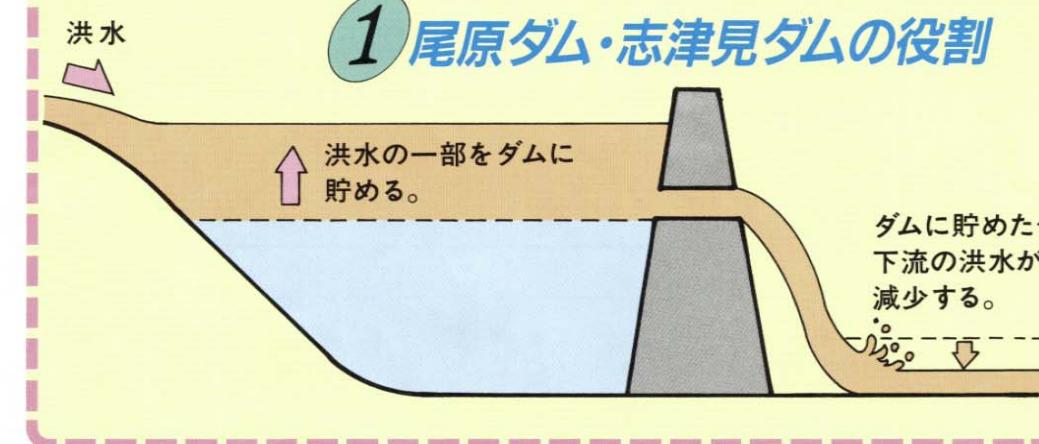
昭和47年洪水時の出雲空港の水没した様子

神戸川の堤防等の整備が遅れており大洪水には耐えられない

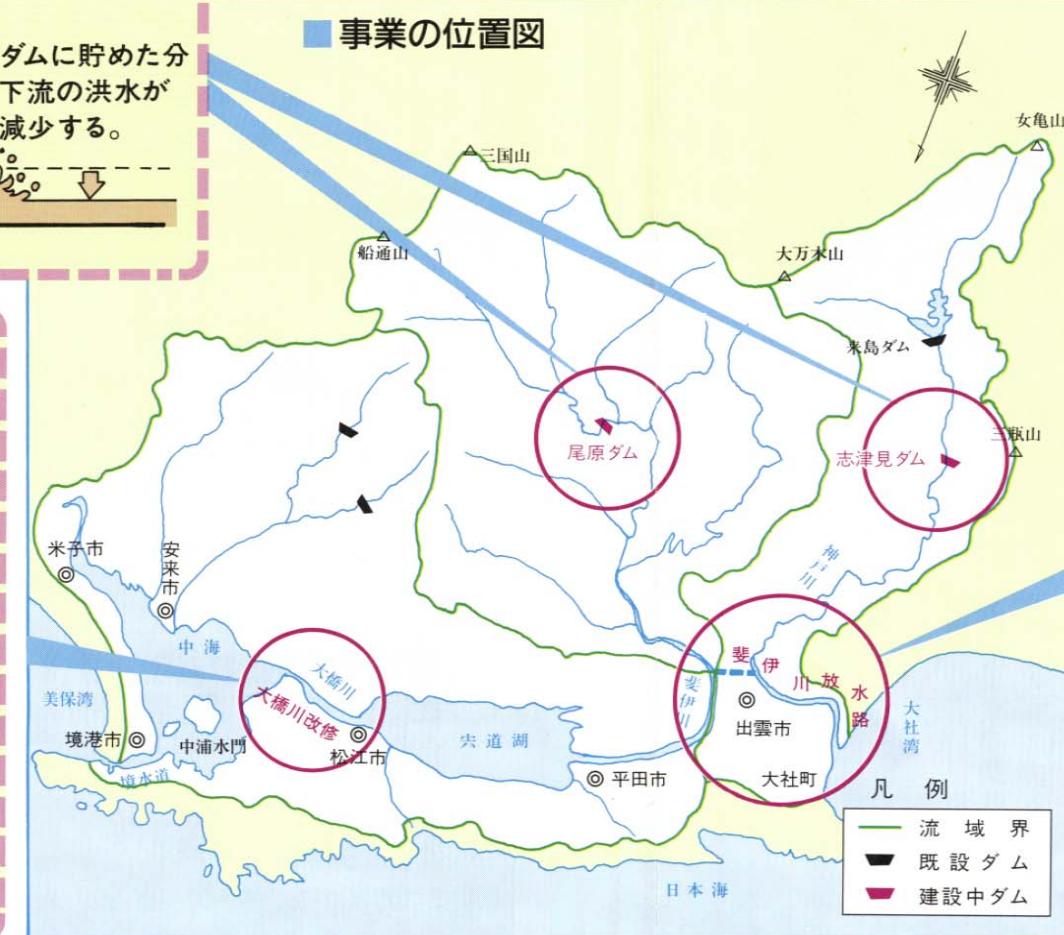
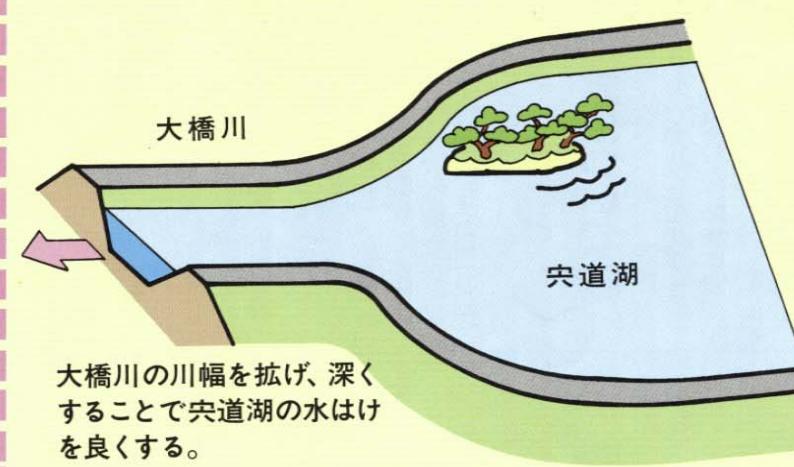
「ふれあい放水路」によせて
「ふれあい放水路」の発刊、おめでとうございます。
昭和五七年九月の市議会での「斐伊川・神戸川の治水基本計画」の同意以来十余年、五月には起工式も予定され、よいよ放水路工事も本格化することとなり地元としても感概深いものがあります。
斐伊川の源流船通山は古事記伝承の地で須佐之男命が八岐大蛇を退治し、天叢雲剣を得たところとして有名です。時代はぐだり、今まさに二十一世紀を目前にして再び現代のあろち退治が行われようとしています。
しかし、この度のあろち退治は、単なる退治でなくいかに自然を生かした川づくりをするかが検討されているようになりますと同時に怖さも教えたものです。
しかし、今の川で、そういうことはほとんどできなくなりました。
この度の放水路事業では、自然豊かな川づくり、「うるおい」のある水辺づくりが考えられています。
必ずや、自然豊かな、市民の憩いの場となると思います。
これからも国、県、市が一体となつて、美しい出雲を残すだけでなく、自然を生かした、市民がくつろげる空間をつくっていかなければと考えてあり、事業が早期に完成することを、願つて止みません。

斐伊川水系治水期成同盟会会長
出雲市長 岩國哲人

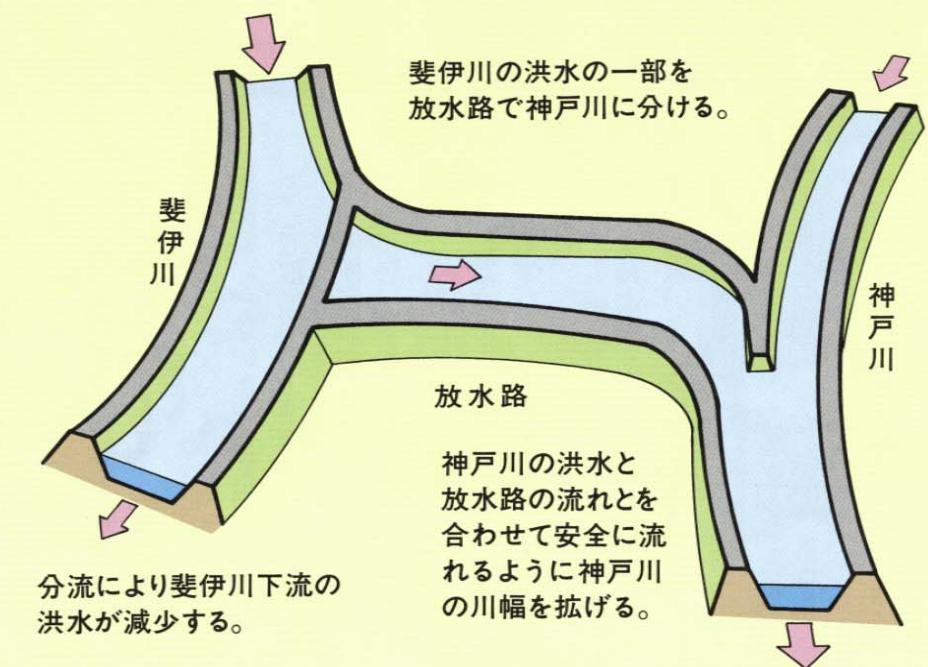
1 尾原ダム・志津見ダムの役割



3 大橋川改修の役割



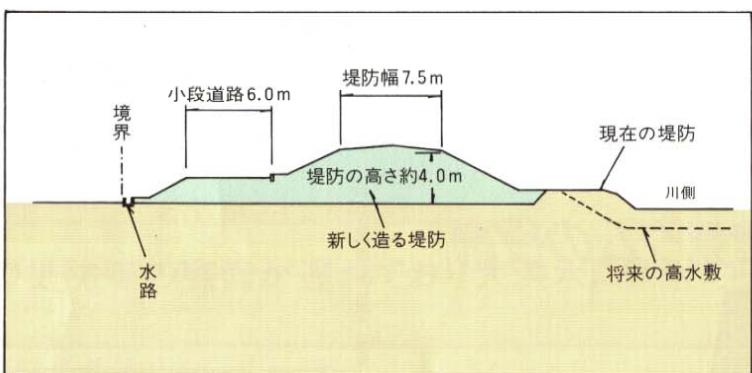
2 斐伊川放水路の役割



工事箇所



堤防の構造



「懐しいあの頃」

昔の神戸川の写真をお送りください。なお、写真を提供していただいた方には、お返しする際に引き伸ばしパネルを差し上げます。



**建設省中国地方建設局
出雲工事事務所**

〒693 出雲市塩冶有原町5丁目1番地
(0853)21-1850

本紙に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。

問い合わせ先：ふれあい放水路担当

工事情報
コーナー

いよいよ本格的な工事始まる

これまでの工事は、あもに田畠と堤防との境界沿いに水路をつくりました。これからは開削部の山を削り下したり、拡幅部の堤防を大きくするなど、いよいよ本格的な工事に入ります。

今回は、大島地区の堤防工事についてご紹介します。

神戸川左岸の出雲市大島町内的一部に堤防のない区間があり、かねてから住民の洪水に対する不安は大きいものがありました。

そこで、左の図のようなこれまでのものよりもひとまわり大きく頑丈な堤防をつくり、洪水からの恐れをなくします。

堤防の延長は159mで、工事期間は平成六年三月十七日から平成六年十一月三十日までの予定です。工事の間は迷惑をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いします。

なお、この地区では軟弱地盤対策も合わせて実施しますが、これについてはまたの機会で紹介します。

「夢と未来の宝島」

オーナーハウスの企画に参加

建設省では、治水をテーマとしたイベントコーナーを設けました。是非お立ち寄り下さい。

●とき 平成六年五月一日～平成六年五月五日
●ところ 出雲ドーム内

斐伊川放水路起工式について

工事の着工にあたって、地権者及び関係各位の御出席により、左記のとおり起工式及び祝賀会を行います。

●とき 平成六年五月十二日
●ところ 起工式は、出雲市塩冶町地内
祝賀会は、出雲ドーム

ふれあい
放水路
通信

このコーナーは…
事務所からのお知らせ
などです。